

キーパープロショップ 販売促進のアイデア

2号岩国東SS (株)西日本宇佐美 山陽支店

プロの技術をアピールし、 若年層、女性のお客様が増加!

施工時期:2009年11月 看板費用:約150万円

2009年11月、1級資格者4名、2級資格者4名を揃え、プロショップに登録。洗車・コーティングを軸にした店舗へと大きくリニューアルしました。お客様に技術認定者が施工していることを伝え、安心してお任せいただけるようにしました。結果若年層、女性のお客様、高額の受注も増え、コーティングのお店として認知されつつあります。またゲストルームをキレイにし、お客様に快適にお待ちいただいている間にキーパーを多くアピールできるように配慮しています。



目に飛び込む突き出し看板 お客様が入って一番目立つゲストルーム上に看板を設置。鮮やかな青と突き出した形状が目を引きます



巨大両面看板+連続したのぼりは効果的

交通量の多い国道に設置。以前は様々な看板を設置していましたが、プロショップだけの看板にすることでストレートに情報が伝達されます

**通行車にも
目に付きやすく**

人の視線を考えて

給油時に目が入るゲストルーム周りには、3種のキーパー看板。目線を下ろすと電話番号が大きく目立ちます

その他 販促活動



独自のキャンペーンで集客

折込チラシ2万枚、手配リチアでOPEN記念キャンペーンを告知。先着100名様にコーティング5%OFFイベントを開催した結果、ご来店の半分が新規のお客様。コーティングの艶と輝きを体験していただきました

結果…

**プロショップになって
3ヶ月で、
新規来店20%UP、
前年対比200%にUP!**

今後は…

春~夏にビューキーパーでしっかりとファンになってしまい、年末にはクリスタルガラス、ダイヤモンドキーパーにたくさん受注いただけるように、スタッフ一同、提案、接客、販促の仕方を考えながら店作りをしていきたいと思います。

マイムSOJAサービスステーション (有)前田潔商店

豊富なメニュー展開で、 お客様層の幅が広がった!

施工時期:2008年12月 費用:約100万円

洗車・コーティングを行っていることを知りたいと思い、看板を掲げ、アイランド周りをコーティング色にしました。周りにコーティングを施工しているお店が少ないので、しっかりと看板を変えて、注目していただけるように劇的に変更しました。手配リチア、ボスティングでリニューアルオープンを告知し、その後順調に売上を伸ばしています。洗車・コーティングの接客がしやすくなり、給油だけのお客様からも受注が増えています。特にクリスタルキーパーの台数が大きく伸びてきています。



青一色の看板が壯觀!
青一色にすることで、インパクトのある洗練された印象を与えます。洗車だけでなくコーティング、室内清掃とメニューの豊富さが伝わります



どこを見てもキーパー

お客様がどの方向を見ても、キーパーをアピールするこだわりよう。看板裏にも電話番号を入れてねかりなく!

その他 販促活動



お客様の愛車写真にエピソードを添えて

ゲストルームには施工写真を紹介したコルクボードやアルバムを設置。これらを利用して接客することで信頼感が増します

結果…

**前年対比約15%UP!
大きなプロモーションは
していないが、
順調に売上はUP!**

今後は…

web、フォトログも活用して、広い範囲で新規顧客獲得へアピールしていきたいと思います。

日本社会の成熟化、将来の不安などの影響で、車に対する価値観は徐々に変化しています。車に対する興味・関心が高く「どんな車（車種・メーカー）に乗っているか」（所有価値）が重要な時代から「どのように使うか」（使用価値）が重要視される。そんな車の価値観への変化に「KeePre」ブランドも変化し、進化し続けなければなりません。

従来の「車にこだわる人が施工する趣味性の高いサービス」というコーティングのイメージを、「すべての車を大切にする人が、車そのものの価値を維持するために施工するスマートなサービス」へとイメージ転換し、より実用的でスタンダードなサービスであることを、「すべて」のオーナー様にご理

この春、「KeePre」から「KeePer」へ。
“すべて”のオーナー様に喜ばれるために
VI(ビジュアルアイデンティティ)を進めています。



解いたくために、VI(ビジュアルアイデンティティ)の構築を進めています。

車の塗装そのものが持つていて、現ロゴマーク「KeePre」から、皆様の愛着を大切にしつつ、施工したことのないお客様や「キーパー」をまだ知らないお客様にも伝わるようなロゴマーク「KeePer」へと進化させます。

コーティングを通して、毎日のカーライフを快適にし、車の価値を保つ「Smart car life」という発想を元に、VIは最終段階に来ています。近日中に皆様にご報告させていただけると思いますので、乞うご期待ください。